

草刈り機と用紙寄贈

榎原の「美匠」、新沢小に

三十三銀・私募債



寄贈品と(左から)黒松校長、中西代表、上林支店長＝22日、榎原市一町の新沢小学校

「募じまい」を手掛ける「美匠」(榎原市川西町、中西あさみ代表)と三十三銀行(本店・三重県四日市市)は22日、榎原市一町の市立新沢小学校(黒松敏行

校長)に、草刈り機1台とコピー用紙1式を寄贈した。同行の社会貢献型私募債「とも」に、羽ばたく」を活用した。同私募債は、法人顧客の

資金調達手段の一つである私募債の発行に際し、発行手数料の一部を利用してSDGsの目標達成に取り組む組織・団体に物品を寄贈し、地域貢献を図る。同校は中西代表の息子・娘の母校。寄贈された草刈

り機は運動場の草刈りに使用し、コピー用紙は授業などで使う。

この日、同校で贈呈式が開かれ、中西代表は「子どもが母校である新沢小学校に恩返しさせていただくとともに、SDGsの4番目のゴール『質の高い教育をみんなに』の達成につながれば」とあいさつ。黒松校長は「教育のために大切に使用させていただく」と感謝した。同行桜井支店の上林直樹支店長は「今後も地域に役立つ活動をしていきたい」と話した。